

Q. 図書館・にぎわい施設の建設費用は？

A. 全体で12億円
図書館は8.17億円を見込んでいる



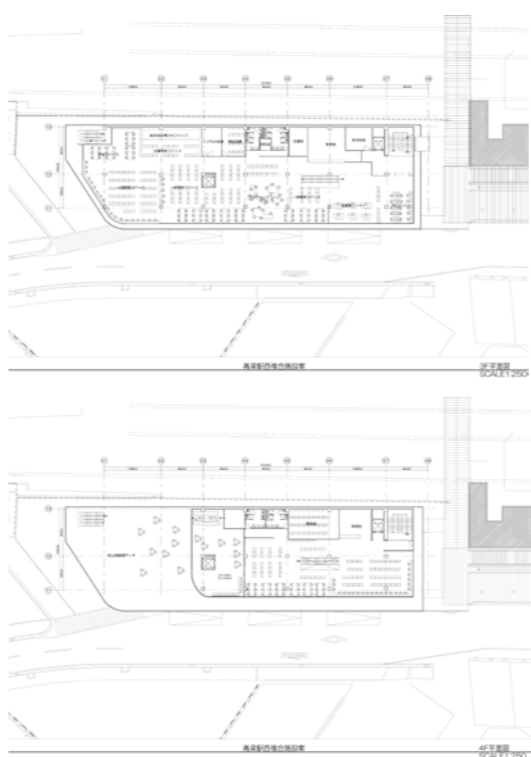
ここを聞きました

- 学校給食の5日制実施について
- シニアカーのバッテリー交換補助制度の創設について
- 高梁中央図書館建設のあり方について
- 市長マニフェストについて

宮田 図書館の建設にはいくら掛かるのか。

教育次長 複合施設全体で12億円。図書館は8億1700万円を予定している。

宮田 延べ床面積が1600㎡程度まで圧縮されているが、十分な書



想定されていた延べ床面積が大幅に圧縮された図書館のイメージ図(3階・4階)

庫が確保できるのか。また、バスターミナルの中で移動図書スペースや専用書庫が確保できるのか。
教育次長 納得いただけないのは承知している。必要欠くべからざる機能であり、きつちりと整備する。

Q. 公式戦のできるサッカースタジアムの建設を求める

A. 前向きに検討していきたい



ここを聞きました

- 簡易水道の基本料金減免について
- 土砂災害防止対策について
- 「ゆ・ら・ら」の跡地の活用について
- サッカースタジアム建設について

三村 市内の集会所は、それぞれの地域で維持管理がなされている。簡易水道の使用量が少ない集会所の基本料金を減免できないか。

産業経済部長 簡易水道は特別会計で運営しており慎重に考えなければならぬと思う。

副市長 2社から提案をいただいている。年明けの早い時期に方向性を示したい。

三村 「ゆ・ら・ら」の跡地活用について

三村 FC吉備国際大学シャルムが、国内女子サッカーリーグ最高峰のなでしこリーグで戦っている。その活躍に因應するためにも公式戦のできるスタジアム建設をお願いしたい。

市長 1万1952名の署名をいただいたおり非常に重いものと受け止めている。今後、建設について関係団体等と調整し、前向きに検討していきたい。

急峻な地形の土砂災害防止対策について

三村 急峻な地形の危険箇所地域については、地形にあった制度事業を国・県に要望してほしい。

市長 早急に県に要請し災害防止に取り組みたい。

三村 巨瀬町園尾地区の安全対策はどのようになっているのか。

市長 地すべり地域の指定を受け

Q. JR 高梁駅に近接して建設予定の新図書館に何を期待しているのか

A. 市民の交流や情報発信の拠点施設になると考えている



ここを聞きました

- 備中高梁駅及び駅周辺整備について
- 図書館について
- 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

宮田 休館中の施設について、市は今後どのような活用を行うのか。

副市長 現在2社から活用したいとの提案があり、検討しているところである。しかるべき時期に活用案について議会との協議を進めていきたい。

市長 駅は市の玄関口であり、多くの人々が集まり情報交換や発信が行われる場所である。そこに図書館という知的な機能が加わることにより、より多くの人々の交流が図られ、さまざまな情報発信が行われていくと考えている。

教育次長 現在の中央図書館の利用状況は、県下の公立図書館25館中で23位と低迷している。利便性の高い駅に近接して整備することにより、より多くの市民が図書館を利用でき、知識・文化の向上が期待できると考えている。



新図書館建設予定地

Q. 農政が大改革される。今こそ農業振興のための施策が必要ではないか

A. 農業再生プランを進め、安心して高品質な農産物を奨励する



ここを聞きました

- 本市の農業政策について

市長 離農する農家が出る前に、その土地を利活用する方策を考える。委託等により利用する方法を考えていく。JA、農業普及指導センター、市が連携して情報を交換し耕作放棄地になる前に対応していきたい。

内田 周辺地域は農業従業者が多く、コメを中心とした農業が崩壊すれば農家は生活基盤を失い地域が崩壊する。本市としては、強力で農業振興のための施策をとるべきではないか。

市長 周辺地域の農業振興策としては、ITを活用した農業生産の管理をする方策を構築したい。

内田 中山間地域である本市の農業は、コメ作りを中心とした複合経営である。米価が下がれば農家所得は下がり急速に離農が進み、周辺地域の衰退、そして崩壊につながるのでないかと不安が広がっている。このような中、どのような対策を講ずるのか。

市長 農業再生プランを推進していく。その中でトマト、ブドウ、シタキヤクなど安心で高品質な農産物の生産を奨励する。

内田 中山間地域である本市の農業は、コメ作りを中心とした複合経営である。米価が下がれば農家所得は下がり急速に離農が進み、周辺地域の衰退、そして崩壊につながるのでないかと不安が広がっている。このような中、どのような対策を講ずるのか。

市長 農業再生プランを推進していく。その中でトマト、ブドウ、シタキヤクなど安心で高品質な農産物の生産を奨励する。